



平成 26 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社 ビジネス・ブレイクスルー
代表者名 代表取締役社長 大前 研一
(コード番号 2464 東証マザーズ)
問合せ先 代表取締役副社長 伊藤 泰史
(TEL. 03-5860-5530)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 7 日の第 3 四半期決算発表時に公表した平成 26 年 3 月期の業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,851	350	350	205	17.93
今回修正予想 (B)	3,065	254	248	140	12.31
増 減 額 (B-A)	213	△95	△102	△64	—
増 減 率 (%)	7.5	△27.4	△29.2	△31.5	—
[ご参考]前期実績	2,706	308	343	204	—
前期比増減率 (%)	13.3	△17.6	△27.8	△31.2	—

2. 平成 26 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,851	369	224	19.66
今回修正予想 (B)	2,799	271	164	14.37
増 減 額 (B-A)	△52	△98	△60	—
増 減 率 (%)	△1.8	△26.5	△26.9	—
[ご参考]前期実績	2,706	353	214	—
前期比増減率 (%)	3.5	△23.2	△23.4	—

3. 業績予想の修正理由

平成 26 年 3 月期の売上高につきましては、平成 25 年 10 月に「アオバジャパン・インターナショナルスクール」を運営する株式会社アオバインターナショナルエデュケイションシステムズを子会社化したことにより、前回予想を上回り過去最高の売上高となる見込みであります。

一方、利益面につきましては、同社の子会社化により、幼少期から大学院、社会人までの生涯教育のプラットフォームを構築し、更なる事業発展を目指していくための先行投資に関する費用が発生したほか、4 年制の BBT 大学経営学部が、今期、設置から 4 年目を迎え全学年に学生が在学する状態になり売上高の増加要因となったものの、入学定員の充足を図るため広報・認知活動に関する追加費用を投入いたしました。また、教育カリキュラムの改善等に積極に取り組み、受講の質を高めるため学生をサポートする講師やスタッフを追加して拡充したことから、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回予想を下回る見込みであります。

以 上

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。